

わくわくチャレンジ講座

茨城県警機動隊1日体験



8月21日に、市内の小学校5・6年生28人が茨城県警機動隊を訪れ、1日体験をしてきました。

午前中は、警察の仕事全般について、その中でも特殊な機動隊の仕事について説明を受けました。機動隊は、自然災害時の救出作業や不審物の撤去、また、テロ・ゲリラなどに備えて日々訓練している事など詳しく教えていただきました。その後、各訓練施設を見学し、特殊作業車やパトロールカーに乗車させていただきました。

午後は、隊員の皆さんの訓練の見学から始まりました。11メートルの訓練塔の壁をよじ登ったり、ロープ一本で走り降りたりする姿を間近で目にし、子供たちはその訓練の激しさに驚いていました。その後は、子どもたちが一番楽しみにしていたレンジャー体験です。初めは、きびきびと行動する隊員の皆さんに圧倒されていましたが、優

子どもたちの交流を目的として、市内の小・中学校から参加者を募り、さまざまな体験にチャレンジしています。参加した子どもたちは、学校・学年の垣根を越え、友達の輪を広げていました。

しく指導していただくうちに、頑張つてやり遂げようと熱心に取り組んでいました。ロープ渡りや訓練塔への昇降訓練を終えた後、機動隊長に終了報告をする際には、大きな声で報告ができました。

大変暑い日でしたが、それにも負けることなく、ひとりひとりが頑張つた一日でした。

板橋小学校5年 古橋 優花
ロープを渡るのこわくてできませんでした。でも、訓練とうの上に登つてみたり、パトカーに乗つたり楽しかったです。機動隊のあいさつは「起立、敬礼、休め」で、学校のあいさつの仕方と違つていたのでびっくりしました。また、行きたいです。

豊小学校6年 登坂 俊也
機動隊についてのビデオを見たり、スライドショーを見たりしたので、機動隊のことがよく

分かりました。また、11メートルの訓練塔に登つたり、特殊な車のことを教えてもらつて、とても楽しかったです。特に11メートルの高さから下を見るとすごく怖かったです。でも、機動隊の人は普通にその壁を降りていたので、すごいなあと思いました。また、こんな機会があつたらやつてみたいです。



機動隊について説明を聞く



訓練終了報告



機動隊の皆さんと